

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(中)	出典	概要
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(46) 2006年11月16日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.11: 今回報告終了日—2006年11月13日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、新たなアウトブレイク—Wyoming州、Natrona郡の農場における1件(アウトブレイクの開始日2006年10月30日): ウシにおいて疑い例60例、症例1例、ウマにおいて疑い例6例、症例1例。
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(47) 2006年11月23日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.12: 今回報告終了日—2006年11月20日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、新たなアウトブレイク—Wyoming州、Natrona郡などの農場における3件(アウトブレイクの開始日2006年8月13日、10月30日): ウシにおいて疑い例418例、症例5例、ウマにおいて疑い例30例、症例1例。
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(49) 2006年12月7日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.13: 今回報告終了日—2006年12月4日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、2006年11月20日～12月3日の報告期間に、新たな水疱性口内炎陽性の施設は確認されていない。
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(52) 2006年12月28日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.14(最終報告): 今回報告終了日—2006年12月26日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、Wyoming州および他の州において水疱性口内炎陽性の家屋/アウトブレイクは現在確認されていない。Wyoming州における最後の水疱性口内炎陽性の家屋は2006年12月19日に検疫から開放された。
												炭疽	ProMED-mail20070219.0625	2007年2月4日の週に、ウシ2頭が炭疽で死亡した。この2頭は芽胞を含んだ飼料を食べて発症した。2006年夏にはSaskatchewanにおいて家畜約800頭が死亡し、これらの中で最悪の炭疽のアウトブレイクの記録であった。これらは放牧中に土中の炭疽芽胞を食べた後に死亡した。炭疽芽胞は何年も土中に残り、今年の夏も死亡例の増加が懸念される。
												BSE	ProMED-mail20061227.3621	カナダAlbertaで2006年8月9日に肉用牝牛が短期間の神経学的疾患の後、死亡したが、8月24日にBSEと確定診断された。カナダにおける8例目のBSE牛である。このウシは8から10歳と推定された。出生に関する追跡調査が行われたが、特定することはできなかった。